

第49回未来教室 世田谷区立中町小学校

- 1、学校名 世田谷区立中町小学校（世田谷区中町4-23-1）
- 2、校長 前田 浩
- 3、日時 平成25年11月9日（土） 午前10時35分より11時20分
- 4、対象学年 3年～6年
（3年2クラス 4年3クラス 5年2クラス 6年2クラス）
- 5、会場 世田谷区立中町小学校各教室にて
※最寄り駅 半蔵門線 用賀駅よりバス田園調布行中町5丁目下車2分
東急大井町線 上野毛駅より 徒歩10分
- 6、目的 会社ではどんな仕事をして、世界中の人々のためにどのように役立っているのか知り、自分も社会の一員として役立とうという気持ちを育てる。
- 7、内容（演題）
（例） ○今、皆さんに頑張してほしいこと・皆さんに期待すること
○私の職業とその選んだ理由
○その他
- 8、ご協力企業
日本アイ・ビー・エム株式会社 パティセリオクサワ 日本GE株式会社
株式会社テレビ東京ホールディングス
エクソン・モービル・ガス マーケティング合同会社 株式会社コルク
株式会社アンダーワークス ほかに中町小学校OB／地域協力関係

当日の様子



中町小学校未来教室感想

世田谷区立中町小学校学校運営委員 添田 茂

世田谷区立中町小学校では、3回目の未来教室を開催しました。今回は、昨年度対象の4・5・6年生に加えて3年生も対象とし、9名の講師がクラスごとに実施しました。9名の講師は、各企業のご協力のおかげで、様々な職種の方々に、しかも中町小学校の卒業生4名、女性4名とこれまでも増して多彩な顔ぶれとなりました。

授業のテーマに関しては、各学年別に「キャリア学習プログラム目標」を設定して準備を進めました。各学年の目標は、3年生「コミュニケーション能力」、4年生「役割把握」、5年生「職業理解能力」、6年生「選択能力」を育むこととし、世界との関わりを交えた興味深いお話を聞かせていただきました。授業の進め方も動画を交えたり、自ら作ったスイーツを用意くださったりと子どもたちの興味を引くための工夫を凝らしたものでした。

このように、キャリア教育に関して各企業からご協力いただけることはとても心強く思います。多岐に渡る内容が一つしか聞けないことはとても残念ですが、こういった未来教室が、さらに発展することを願っています。

今回の未来教室で、子どもたちが「社会」というものを少しでも感じ取り、自らも社会の一員として役立ちたいと考えてもらえたならこの上ない喜びだと思います。

ご協力いただきました全ての皆様に深く感謝申し上げます。

世田谷区立中町小学校 未来教室 参観記録

おやじ日本学校と企業との連携支援担当 牛島正廣

11月9日(土) 世田谷区立中町小学校で、今年度も「未来教室」が開催された。本校は、豊かな自然と落ちついた住宅街に位置しており、施設は玉川中学校と一体型で、ゆとりあるオープンスペースになっている。

前田浩校長先生のリーダーシップにより、教職員・保護者・地域の方々の温かなご指導・ご支援により、生き生きと活動する児童の姿があった。

本校は「未来教室」の目的を明確に掲げ、加えて各学年からは、「学年別キャリア学習プログラム目標」も示され、それらを受けた9人の講師の方々が、子ども達の発達段階に合わせた演題を掲げ、絵・写真・画像を取り入れるなど工夫された45分間の講演であった。

「今世界で起こっていること」「働くことの意味」「夢を持つこと」「自分が大切にしていること」「世界の中での仕事」等、3年生から6年生まで9つの教室でクラス毎に開催され、子ども達は、どの学級でも真剣に聞き入り、講師の問いかけに懸命に答えたり、逆に質問をして興味関心を広げる姿が見られた。学級担任の先生も、落ち着いた児童に集中力を持たせながらも、自身も講師の方に質問する等して、講演を楽しんでいるように見えた。

保護者・地域の参観者も、普段の生活では体験できない講演の内容に聞き入っていた。「アッ」という間に過ぎた45分間を子ども達と共有でき、多くのことを学べた「未来教室」であった。